

# 平成 30 年度 第 4 回 熊本市生涯学習指針策定委員会

## 会議録要旨

【開催日時】平成 30 年 11 月 7 日（水） 10:00～12:00

【開催場所】熊本市教育センター 第 1 研修室

### 【出席者】

#### ■ 生涯学習指針策定委員会委員

古賀 倫嗣 委員  
山平 敏夫 委員  
乙丸 孝嗣 委員  
日高 加寿美 委員  
檜木野 史貴 委員  
加藤 貴司 委員  
石井 憲子 委員  
合谷 道生 委員  
佐々木 信文 委員

《欠席者》

中川 保敬 委員

#### ■ 事務局

- ・ 生涯学習課長 渡部 秀和
- ・ 教育政策課長 上村 鋭二
- ・ 川口社会教育主事（生涯学習課）
- ・ 赤木社会教育主事（秋津公民館）
- ・ 藤本社会教育主事（清水公民館）
- ・ 西主幹兼主査（生涯学習課）
- ・ 大森主任主事（ " " ）

発言者	発言要旨
	【開会】
生涯学習課 事務局	第 3 回会議録要旨について 前回会議録要旨について、発言要旨の確認をお願いいたします。 発言要旨の相違はございませんでしょうか。
委員	相違なし
委員長	前回の委員会では、個別取組の例示等について多くのアドバイスをいただきありがとうございました。また、施策の検証指標については、厳しいご意見もいただき、10月24日に専門部会を設け、その中で検討させていただきました。このことについては、事務局の方から説明させていただきます。 それでは、答申内容の確認の移らせていただきます。変更事項についての説明を事務局からお願いいたします。
生涯学習課長	新旧対照表に沿って説明 施策の検証指標についてですが、「ボランティア養成講座の受講者数」については、平成 27 年度基準値 378 人から、目標値 700 人を設定しました。平成 29 年の実績値が 570 人であり、中央公民館が新しくオープンしますので、それを見込んだ数値です。 「公民館の「学びを生かす」活動者数」については、平成 27 年度基準値 2,736 人から、目標値 4,000 人を設定しました。

発言者	発言要旨
委員長	前回の素案でも「まちづくりセンター」や「男女共同参画センターはあもにい」等の名称を入れていましたが、できるだけ連携の相手方が見えるような例示の仕方ができるよう、取組の例にいくつかの団体を入れております。ただ今の説明について、ご意見やご質問はございますか。
委員	家庭教育学級の実施校数は、私立は含まないという考え方と認識でよろしいでしょうか。
生涯学習課長	まずは、公立学校からというスタンスで進めさせていただきたいと思っております。また、関係機関と連携しながら広めていきたいと思っております。
生涯学習課事務局	青少年教育課で行っております「家庭教育セミナー」に関しましては、公立、私立関係なく依頼を受けておりますので、私立からの依頼についても対応可能です。
委員長	答申については、公立学校について目標値とさせていただきましたが、私立学校を含めて普及していく可能性を否定するものではなく、可能な限り広めていくということで、この場ではその方向性について確認されたということによろしいでしょうか。 施策の検証指標については、前回まで「増加」というあいまいな表現でしたが、数値化し5年後に達成されたかどうかPDCAサイクルにかけることができるよう数値目標としました。 その他、ご意見やご質問はございますか。
委員長	異議がないようでしたら、本日提案の答申（案）の内容についてはご承認いただいたということによろしいでしょうか。
委員	異議なし
委員長	ありがとうございます。 では、（案）を取り、この内容で答申とさせていただきます。 これまで、4回にわたり審議を行ってまいりました。後ほど事務局から今後のスケジュールについて説明をいただきます。 委員の皆様には、熱心にご議論いただきありがとうございます。 皆様が所属している団体の立場から、ご意見をいただくとともに、その団体ではどのような協力ができるかという視点からご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。 続きまして、答申後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。
生涯学習課事務局	事務局説明
委員長	ただいま説明がありましたように、答申後もパブリックコメントで意見を伺ったり、プロセスの分、指針に反映していくことになってまいります。 今回、国の政策の大きな変化を踏まえ、答申内容に反映できたと思っております。改めまして、委員の皆様には感謝を申し上げます。 それでは、第一部を終了とさせていただきます。
	<b>【第一部閉会】</b>
	<b>【第二部開会】</b>
生涯学習課事務局	それでは、平成30年7月27日に熊本市教育長から諮問がありました「熊本市生涯学習指針」につきまして、答申を委員長からお願いいたします。 本日の答申は、教育委員会教育総務部長の津田が変わりまして受け取らせていただきます。
委員長	平成30年7月27日付け、生涯発第98号で諮問された「熊本市生涯学習指針」について、慎重に審議した結果、別紙のとおり結論を得たので答申します。
	<b>【第二部閉会】</b>